

## 平成29年度第1回総合教育会議 次第

日時 平成29年8月4日（金）  
午後2時から午後3時まで  
場所 議会棟2階第5委員会室

### 1 開 会

### 2 市長挨拶

### 3 議 題

- (1) 平成28年度第2回会議における意見・要望等に関する取組状況について
- (2) 市長部局と教育委員会の主な連携事業等について
  - ア さいたま市子ども家庭総合センターについて
  - イ さいたま市立中等教育学校（仮称）の設置について

### 4 その他

### 5 閉会

#### 【配付資料】

- ・ 次第
- ・ 資料1 平成28年度第2回会議における意見・要望等に関する取組状況について
- ・ 資料2 さいたま市子ども家庭総合センターについて
- ・ 資料3 さいたま市立中等教育学校（仮称）の設置について

## 平成28年度第2回会議における意見・要望等に関する取組状況について

## 1 子どもの居場所づくり事業(多世代交流会食)について

No.	意見・要望等	意見・要望等への主な取組状況
1	施設として現実的なのは公民館だと思われませんが、バリアフリー対応のほか、調理室の有無、定員の問題などもあります。資料のモデルでは、子ども50人、ボランティア32人とあり、82人とありますが、ここまでの人数となるかは分かりませんが、実際に、25人から35人などのように具体的な数字が出ているのであれば、 <u>公民館の稼働率も含め、それぞれの公民館が利用可能か確認していただければ</u> と思います。	【子育て支援政策課】 実施希望団体等から公民館を利用したいとの申し出があった際には、利用希望公民館の稼働状況の確認を含め、本事業での利用について生涯学習総合センターや当該公民館等と協議を行っています。
2	小さく生んで大きく育てるという考えで、まずはモデルケースを数例作る。それからコーディネーター役を探すところから始め、利用できそうな公民館があればその地区で人材を集め、 <u>社会貢献を考えている企業の協力を得て取組を進めると</u> いうような仕組みを作り、 <u>息長く続けていけるように</u> できればよいと思います。	【子育て支援政策課】 本事業については <u>継続性が重要</u> であり、そのためには企業など様々な主体の参加・協力が望まれるものと考えています。現在、本事業についてはモデル実施として事業の立ち上げに至ったところであり、今後、ニーズや課題等を把握しながら <u>継続性の確保のための方策について検討</u> してまいります。
3	保護者の立場からですが、市長がおっしゃった制度設計、委員長がおっしゃった安全ということ考えると、応援するということであっても、応援するという事業の主体は市であることから、 <u>危機管理における責任は市にあるので、統一的なガイドラインの設定は必要ではないか</u> と思います。アレルギー食材の表示の義務付けや避難経路の確認や誘導方法について、スタッフ内の食品衛生管理者等有資格者の確認、年代による食の好みへの配慮など、ソフト面での配慮が必要ではないかと思います。	【子育て支援政策課】 本事業の補助金交付要綱において、参加者の安全確保の観点から、 <u>食品衛生法の遵守とともに、保健所の事前相談(指導)を受けることを義務付け</u> ました。また、保護者からのアレルギー疾患の事前確認や食物アレルギー物質を含む食品の表示のほか、避難経路の確認、保険の加入等についても推奨しています。

## 2 教育環境整備と放課後児童対策について

No.	主な意見・要望等	H29における主な対応
4	学校の増築や改築に当たっては、既存の学校施設の有効活用、 <u>放課後児童クラブは分野は違っても同じ子どもたちが利用するものであり、是非検討を進めていただきたい</u> と思います。	【学校施設課】 <u>馬宮西小学校(西区)の1階理科室を放課後児童クラブに転用</u> することとし、子ども未来局において工事を行います。

# 平成29年度 第1回 総合教育会議

平成29年8月4日(金)

## さいたま市子ども家庭総合センターについて

子ども未来局 子ども育成部 子育て支援政策課  
子ども総合センター開設準備室

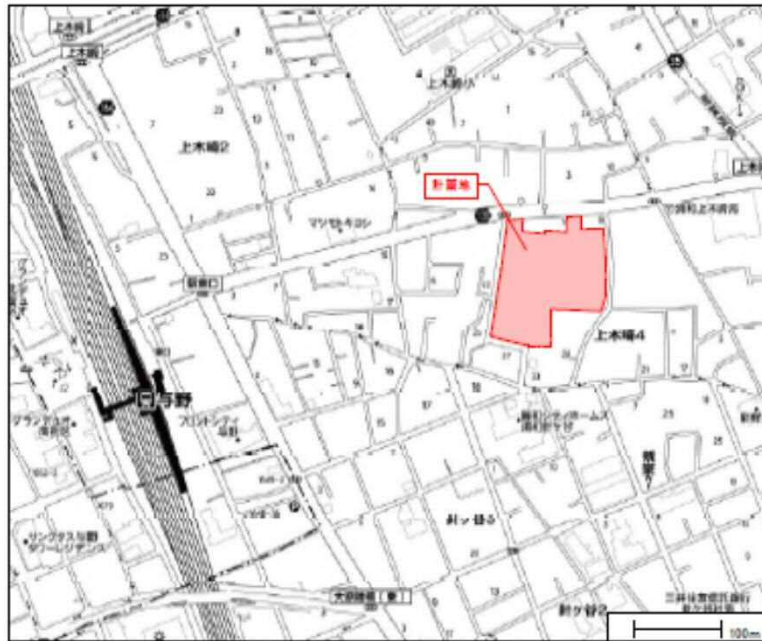
# 施設概要

## 《所在地》

さいたま市浦和区上木崎4丁目4番10号

《敷地面積》13,906.27㎡

《延床面積》12,536.26㎡



案内図

S 1/2,500



# 施設の設置目的

子ども・家庭をとりまく課題に総合的に  
取り組み、子ども・家庭、地域の子育て  
機能を総合的に支援するための施設

# 施設整備の目的と機能

## 目的

- 総合相談の実現
- 親子や小中高生の居場所・交流の場の実現と相談への誘導
- 市全体の子育て支援力の向上
- 地域活動、世代間交流の推進



## 機能

- 総合相談機能
- 専門相談機能
- 「地域の子育て」支援機能
- 企画・研究機能
- 世代間交流・活動拠点機能



親子や小中高生の居場所・交流の  
場の実現と相談への誘導を目的と  
した「総合相談機能」

ぱれっとひろば

屋根付運動場

中高生活動スペース

ダンススタジオ・バンドスタジオ

エントランス



なんでも相談



子ども相談窓口

掲示板

受付案内

つながりカフェ



あそびのぼれっと



ふよふよ丘

なぞなぞ土

びちゃびちゃ池

くるくる山



くつろぎコーナー



ブックシェルフディスプレイ

ラウンジコーナー



ふれあいコーナー



おもちゃの庫

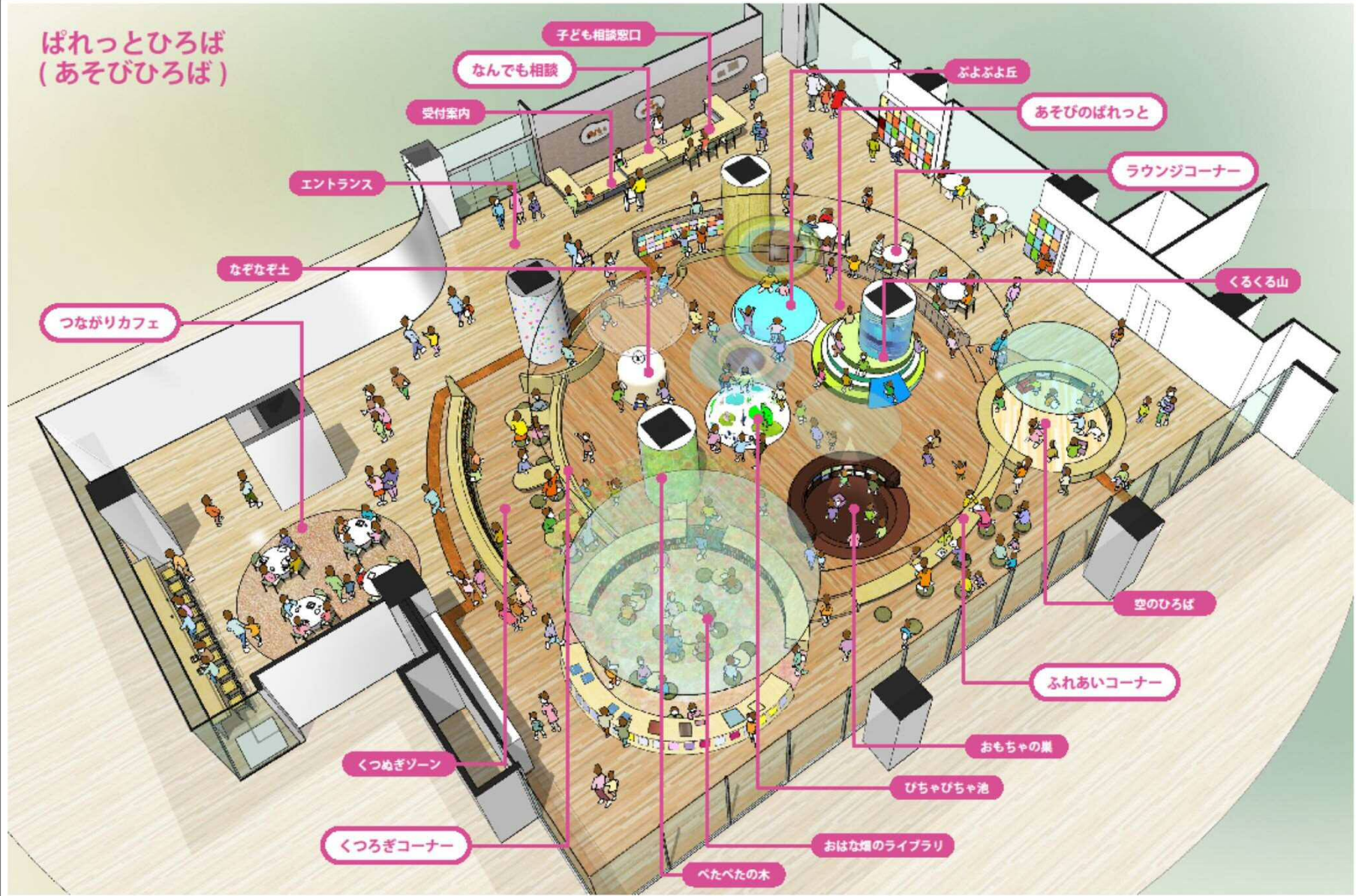
おはな畑のライブラリ



空のひろば



ぱれっとひろば  
(あそびひろば)



(仮称)さいたま市子ども総合センター内装・展示実施設計



Tanselsha

図名

図中

図中・山田

加藤

2015.3

001

鳥籠パース

# 総合相談の実現を目的とした 「専門相談機能」

専門相談機関の事務所を  
一体的に配置

## 施設構成

### <4階>

専門機関総合事務室(児童相談所・こころの健康センター・総合教育相談室・男女共同参画相談室等)・診療所

### <3階>

子どもケアホーム・こころの健康センター・総合教育相談室

### <2階>

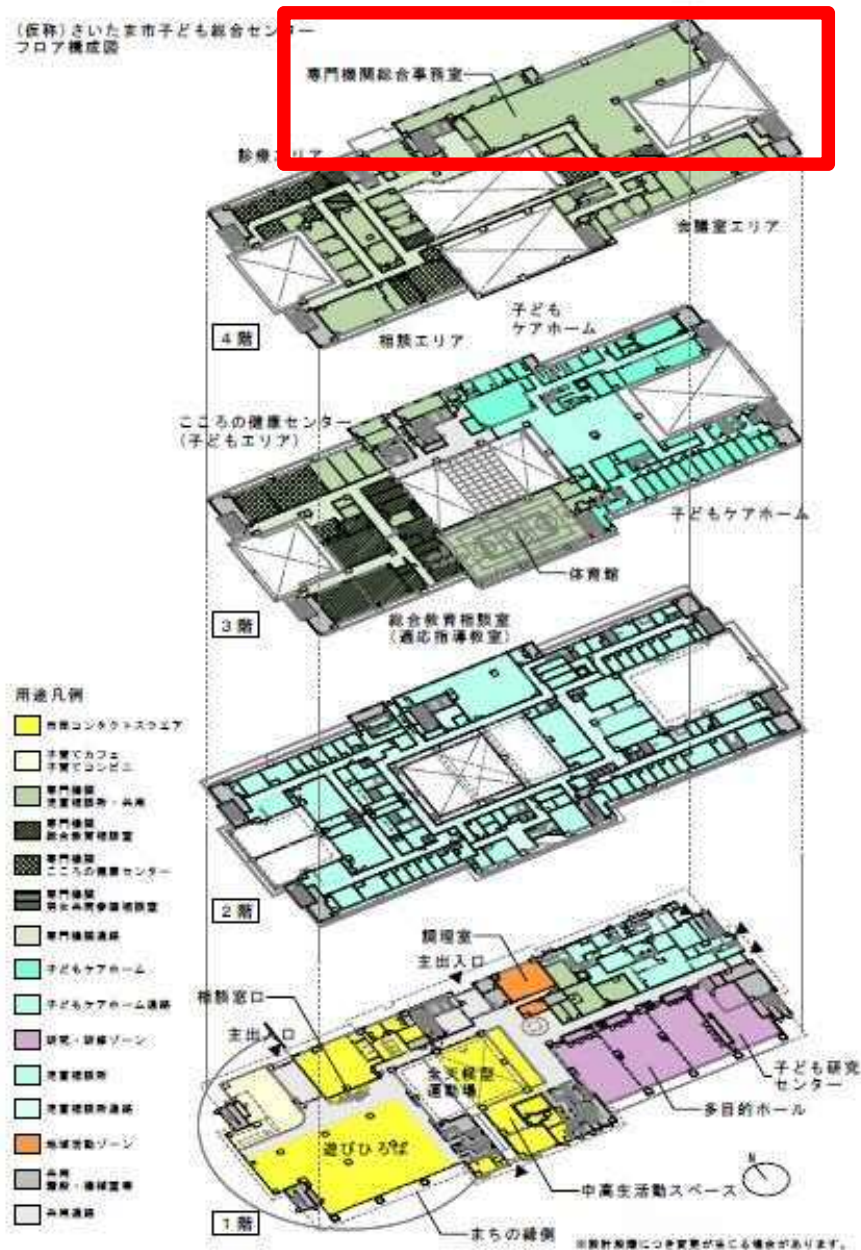
児童相談所

### <1階>

総合案内・ぱれっとひろば・屋根付運動場  
 ・なんでも子ども相談窓口・なんでも若者相談窓口  
 ・中高生活動スペース・バンドスタジオ・ダンススタジオ  
 ・子ども研究センター・多目的ホール・調理室

### <屋外>

・冒険はらっぱ



あそび・交流

総合相談窓口への誘導

専門機関と連携した相談対応

各専門機関での相談

# 平成30年4月1日施設フルオープン

平成30年2月専門機関引っ越し



平成29年度 第1回 総合教育会議  
平成29年8月4日(金)

## さいたま市立中等教育学校(仮称)の設置について

教育委員会事務局  
学校教育部 高校教育課

# さいたま市立中等教育学校（仮称）の校舎について

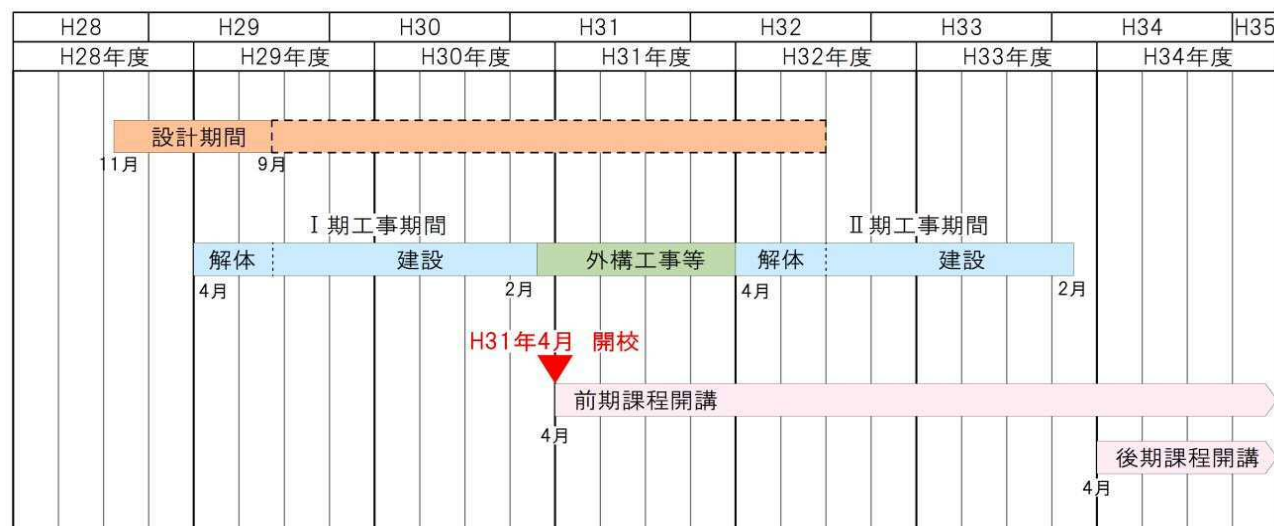
## 1 建物概要

- (1) 計画地：さいたま市大宮区三橋四丁目96番地ほか（現大宮西高等学校敷地）
- (2) 敷地面積：50,464.24㎡
- (3) 主要用途：学校（中等教育学校）
- (4) 延べ面積（計画建物）：校舎棟 約13,500㎡、合宿所 約380㎡、附属棟 約450㎡、合計約14,330㎡
- (5) 構造規模（計画建物）：校舎棟 鉄筋コンクリート造 地上4階建、合宿所 鉄骨造 地上1階建
- (6) 建物高さ（計画建物）：校舎棟 14.90m、合宿所 4.9m

## 2 案内図



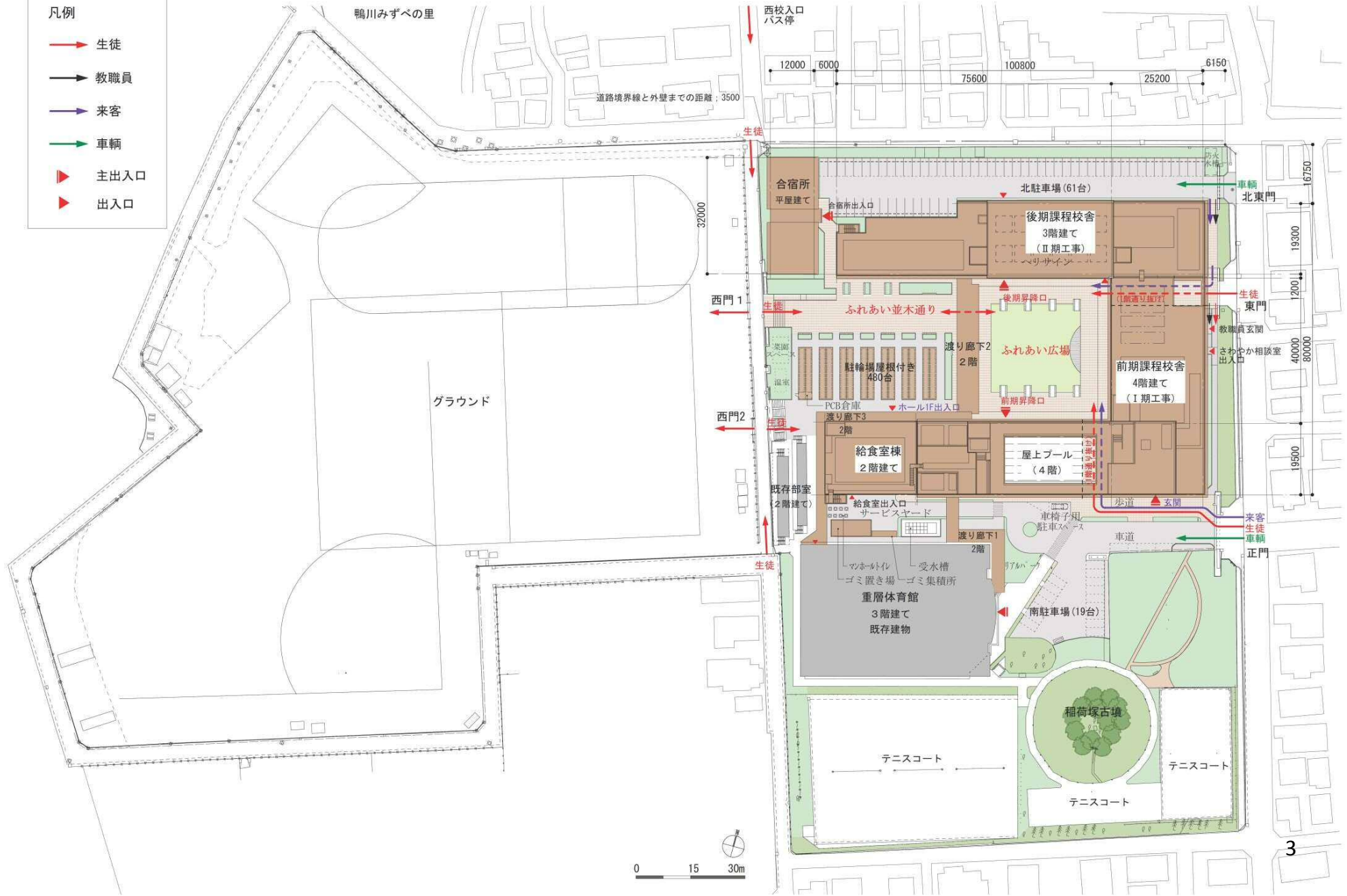
## 3 スケジュール





# 4 配置図

- 凡例
- 生徒
  - 教職員
  - 来客
  - 車輛
  - ▶ 主出入口
  - ▶ 出入口



## 5 外観イメージ図



# さいたま市立中等教育学校（仮称）の教育について

## 1 教育理念

これからの社会に必要な資質・能力

想定外の事象や未知の事象に対しても、持てる力を総動員して主体的に解決していこうとする力



このような若者を育成するために・・・

中等教育学校の基本理念

**グローバル人材の育成**

「異なる文化を持った人々との交流を通して国際社会の中で生きる力」

「正解のない課題を解決する力や新しい分野を創造する力」

「相手の立場や主張を理解し協力・協働により課題を解決する力」

などをはぐくむ

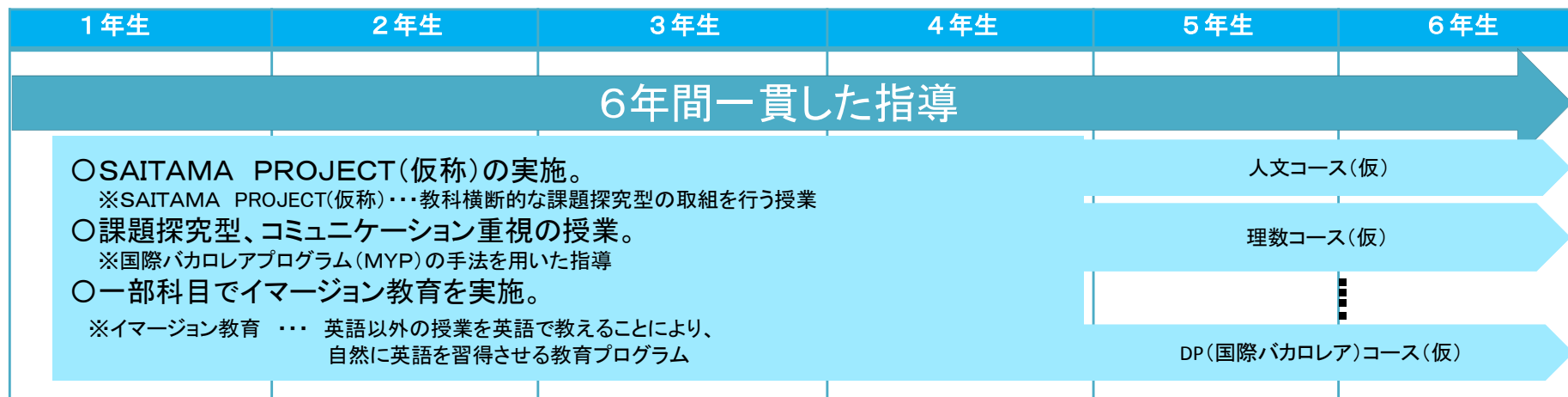


この基本理念を具現化する一つ的手段として・・・

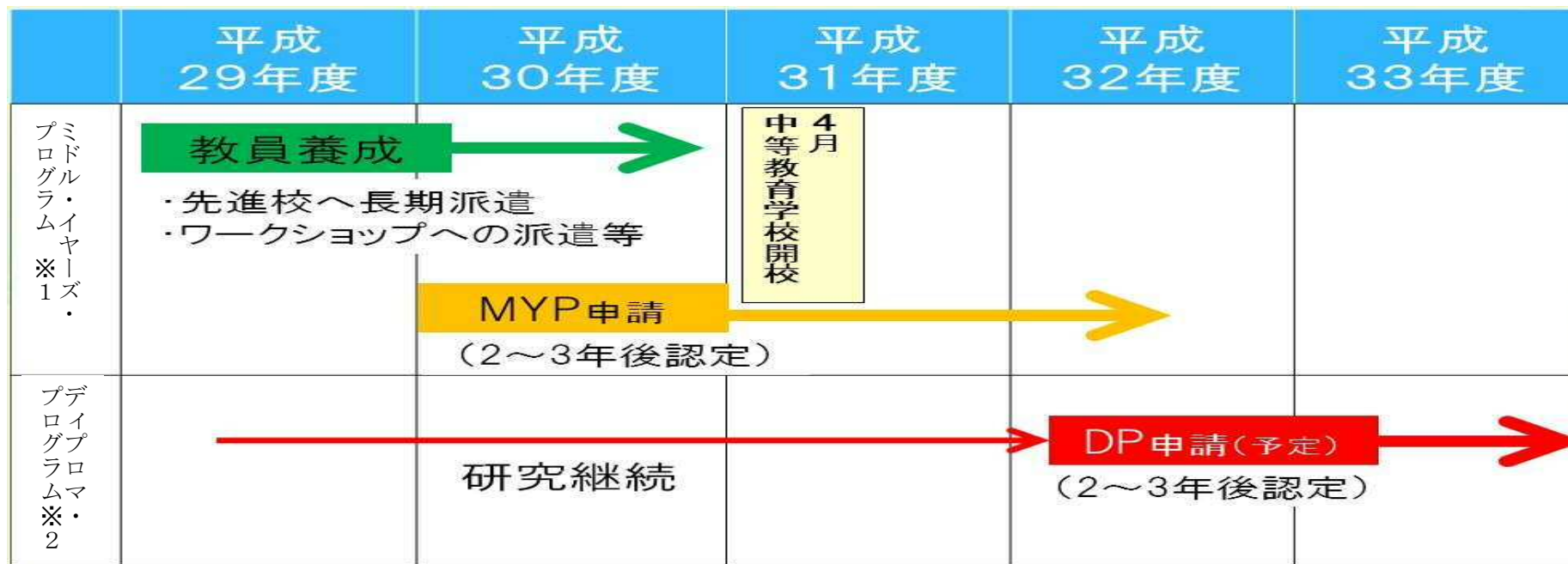
国際バカロレアプログラム

世界的に認められており、課題探究型やコミュニケーション重視の授業を目指す中等教育学校のよい授業モデル

## 2 中等教育学校 教育課程イメージ(案)



## 3 今後のスケジュール



※1 ミドル・イヤー・プログラム・・・中等教育学校1～4年生(中1～高1相当)を対象としたプログラム

※2 ディプロマ・プログラム・・・中等教育学校5, 6年生(高2, 3相当)を対象としたプログラム